

問10 コンサルタントに委託した効果はありましたか。

1. 非常に有った	2. 有った	3. なかった	合 計
103 (28%)	258 (70%)	6 (2%)	367 (66%)

問11 その他の支援を受けて、中立性に問題を感じましたか。

1. なかった	2. 有った	合 計
170 (99%)	2 (1%)	172 (31%)

問12 その他の支援を受けて、効果はありましたか

1. 非常に有った	2. 有った	3. なかった	合 計
29 (20%)	106 (73%)	11 (7%)	146 (26%)

問13 コンストラクションマネジメント (CM) 方式を知っていますか。

1. 知っている	2. 知らない	合 計
91 (24%)	284 (76%)	375 (68%)

問14 コンストラクションマネジメント (CM) 方式に関心はありますか。

1. 関心はない	2. 関心はあるので 検討したい	3. 関心があり、 採用したい	合 計
195 (55%)	151 (43%)	8 (2%)	354 (64%)

問15 建設事業の整備方式はどれを採用しましたか。

1. 一般公共事業方式	2. PFI事業化方式	3. その他	合 計
378 (96%)	1 (0%)	13 (3%)	392 (71%)

問16 一般公共事業方式の採用方式はどれを採用しましたか。(問15で「1. 一般公共事業方式」と回答したもののうち)

1. 公設公営方式	2. 公設短期運転 役務仕様 委託方式	3. 公設長期包括 的運営性能 発注方式	4. 拡大性能 発注方式	合 計
293 (78%)	50 (13%)	21 (6%)	10 (3%)	374 (68%)

問17 公設長期包括的運営性能発注方式及び拡大性能発注方式を知っていましたか。

1. 知っていた	2. 知らなかった	合 計
128 (33%)	262 (67%)	390 (71%)

問18 次回の施設整備に公設長期包括的運営性能発注方式または拡大性能発注方式を採用する
考えがありますか。

1. 検討したい	2. 採用しない	合 計
262 (74%)	93 (26%)	375 (64%)

問19 採用したPFI方式

PFI方式について回答があったのは1件のみで1.のBOO方式であった。

問20 PFI事業化方式を採用した結果

PFI事業化方式を採用した結果、「良かった点」と「課題」について質問したところ、回答はなかった。

問21 PFI事業化方式への関心について

1. 大いに関心がある	2. あまり関心がない	3. 関心がない	合計
106 (42%)	117 (46%)	29 (12%)	252 (46%)

(1. 「大いに関心がある」と回答した主な理由)

- ・ 経費節減効果がある
- ・ 質の高い行政サービスが期待できる

(2. 「あまり関心がない」と回答した主な理由)

- ・ 実績や事例が少ない
- ・ 小規模な施設なので、PFIに向いてない

問22 工事の発注範囲はどの方法で行いましたか。

1. 全工種一括発注	2. 工種別分割発注	合計
309 (80%)	77 (20%)	386 (70%)

(施設種別ごとにみると)

施設の種類の	焼却系	埋立系	し尿系
1. 全工種一括発注	111 (96%)	70 (55%)	64 (96%)
2. 工種別分割発注	5 (4%)	57 (45%)	3 (4%)
合計	116	127	67

問22.2 工種別分割発注について (問22で「2. 工種別分割発注」と回答したもののうち)

1. プラント工事と建築工事を分割発注	2. その他	1, 2	合計
29 (50%)	27 (47%)	2 (3%)	58 (11%)

(施設種別ごとにみると)

施設の種類の	焼却系	埋立系	し尿系
1. プラント工事と建築工事を分割	1 (50%)	22 (49%)	3 (100%)
2. その他	1 (50%)	23 (51%)	0 (0%)
合計	2	45	3

問23 発注方式について

1. 性能発注方式	2. 図面発注方式	1, 2	合計
275 (86%)	41 (13%)	3 (1%)	319 (58%)

(施設種別ごとにみると)

施設の種類の	焼却系	埋立系	し尿系
1. 性能発注方式	110 (96%)	40 (55%)	64 (98%)
2. 図面発注方式	4 (4%)	31 (42%)	1 (2%)
1, 2	0 (0%)	2 (3%)	0 (0%)
合計	114	73	65

問24 発注先業者の形態について

1. プラントメーカー	2. JV	3. 土木工事業者または建築工事業者	複数選択	合計
252 (73%)	47 (14%)	34 (10%)	10 (3%)	343 (62%)

問25 工種別分割発注の発注方式について
〔プラント設備工事〕

1. 性能発注方式	2. 施工契約	合計
77 (88%)	11 (13%)	88 (16%)

〔建築工事〕

1. 施工契約	2. 性能発注方式	合計
60 (74%)	21 (26%)	81 (15%)

問26 処理方式の選定方法について

1. 学識経験者等の委員会設置	2. 職員で構成する委員会	3. 委員会等を設置せず決定	複数選択	合計
35 (9%)	181 (47%)	166 (43%)	3 (1%)	385 (70%)

問27 契約方式について

1. 複数機種(業者)を選定後指名競争入札	2. 単数機種を選定後特命随意契約方式	3. 総合評価の落札方式	4. その他	合計
330 (82%)	8 (2%)	17 (4%)	49 (12%)	404 (73%)

問28 競争入札への参加資格の要件として、特別な要件を設定してる場合について

1. 納入実績	2. 稼働状況調査結果	3. その他	1, 2
185 (60%)	19 (6%)	41 (13%)	49 (16%)
1, 3	1, 2, 3	合計	
12 (4%)	4 (1%)	310 (56%)	

(3. 「その他」と回答した主な理由)

- ・ 経営事項審査の総合評点を基準にしている

問29 機種技術審査(見積設計)に参加した機種(業者)数について

平均値	中央値	最大値	最小値
7.5社	7社	29社	1社

問30 機種技術(見積設計図書)の審査体制について

1. 自治体職員で技術審査委員会を構成	2. 外部の学識経験者を加えて技術審査委員会を構成	3. その他	合計
145 (49%)	24 (8%)	124 (42%)	293 (53%)